

歴史と文化が息づくまち

行橋市

Yukuhashi



行橋市役所 商業観光課

〒824-8601

福岡県行橋市中央一丁目1番1号

TEL:0930-25-1111(代)



行橋市観光ポータルサイト「ゆくゆくはし」
<http://yukuhashi-kankou.jp/>



 行橋市



ようこそ

ゆくはし
行橋へ



行橋市は、福岡県北東部にある人口約7万3千人のまち。古くより先進の大陸文化を取り入れ、瀬戸内海を通じた畿内との交流も盛んに行われていました。この地域は「京都平野」と呼ばれるように、早くから開けた地域として重要な役割を果たし、市内には今も数々の史跡が残されています。北九州市と大分県中津市のほぼ中間地点に位置し、江戸時代には飴屋をはじめとする豪商が出現するなど、小倉藩内では城下町小倉に次ぐ商業地として発展し、今の行橋の礎が築かれていきました。

今なお人口が増え続ける行橋。その魅力は、なんといっても四季折々の魅力がいっぱいなところ。海・山・川の自然が豊かで、新鮮で美味しい食材もたくさんあります。近年では、北九州空港の開港や東九州自動車道の開通で利便性が高まっており、住環境も整う行橋市は大都市からの移住先としても自信を持ってお勧めできるまちです。

皆さん是非一度、行橋市に遊びに来てください!!





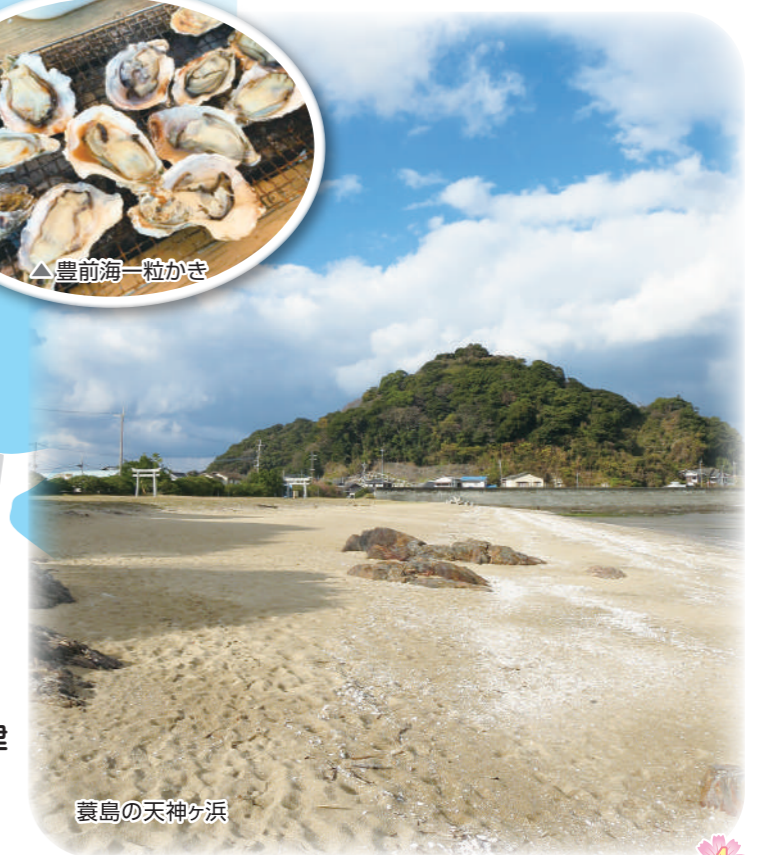
市の木 (もくせい)
 10月10日の行橋市の誕生日を迎える頃にその日を祝うかのように、金、銀の花を咲かせ、香気をただよわせてくれます。昭和48年3月制定。



市の花 (こすもす)
 一つの芯と八つの花びらが1町8村の合併を表します。キク科の1年草で秋には大形の頭花を開きます。昭和41年10月制定。

行橋市の観光あゆみ

- 昭和 29年10月 1町8村が合併、市制施行
- 48年12月 今川サイクリングロード一部開通
- 58年 1月 豊前海岸(長井・蓑島)が日本の自然100選に指定される
- 8月 第1回自由市場いまいち(現 行橋夏まつり「こすもっぺ」)開催
- 59年10月 市民憲章制定
- 62年 3月 市民体育館が完成
- 平成 元年 8月 第1回行橋夏まつり「こすもっぺ」
- 2年11月 歴史資料館オープン
- 3年 8月 国道10号線行橋バイパスが開通
- 9年11月 人口7万人達成
- 10年 9月 御所ヶ谷神籠石ほぼ全域が国史跡に追加指定
- 11年 8月 JR日豊本線行橋駅付近連続立体交差事業の完成
- 13年 4月 御所ヶ谷自然公園完成
- 16年10月 全日本花いっぱい行橋大会開催
- 11月 国民文化祭・ふくおか2004文芸祭連歌大会開催
- 20年10月 神籠石サミット開催
- 26年 3月 東九州自動車道 苅田北九州空港～行橋IC開通
- 12月 東九州自動車道 行橋IC～みやこ豊津IC開通
- 27年 7月 ゆくはしビーチバレーボールフェスタを初開催
- 28年 1月 ゆくはしシーサイドハーフマラソンを初開催
- 29年 4月 行橋市増田美術館がオープン
- 30年 5月 地域交流センター「椿の里」オープン





心おどる、春日 Spring

桜スマイルフェスタ



さくらウォークコース..... (距離：約5.8km 時間：約1時間40分)

行橋の春といえば、市のシンボル今川の両岸に咲き誇る千本の桜並木。川面に映る桜並木と青空のコントラストは最高です。

そして市街地には、古くから宿場町として栄えた行橋の歴史とともに、人々に愛され大切にされてきた桜が数多く残っています。「さくらウォークinゆくはし」では健脚家から家族連れまで、行橋の桜に魅せられた多くの方々が、春の行橋を歩きます。



最初は手作りで街なかの桜を歩く「さくらMAP」を作り、今では桜ウォークとして沢山の方が歩いて下さっています！



菜の花まつり

開催時期*4月上旬
「菜の花まつり」
 場所：椿市地域交流センター
 TEL：0930-26-2155



ラベンダー

開催時期*5月中旬
「ラベンダー祭り」
 場所：美容室華小屋
 TEL：0930-24-3980



スモールガーデン

開催時期*5月中旬～下旬まで
「スモールガーデン」(薔薇)
 場所：東泉3丁目 木本様宅
 TEL：0930-23-1586



牡丹

開催時期*4月中旬～
「片山ボタン苑」
 場所：元永(須佐神社 横)
 TEL：0930-25-3333(平日)
 TEL：0930-23-0016(休日)

蓑島・長井浜で「まてほり」



まて貝が豊富に生息している行橋の海岸。干潮の時間には春の風物詩「まてほり」を楽しむ行楽客で賑わいます。

塩を使って穴からおびき出し、素早く捕まえる「まてほり」は、ゲーム感覚で大人から子どもまで楽しめます。



準備する
 道具 ・長靴
 ・くわ



- ・バケツ (採ったまて貝を入れる。まて貝を洗う際も便利。)
- ・塩 (小さめのペットボトルなどに入れると便利)
- ・タオル (汚れた手足や道具を拭く際に重宝します。)

料金 大人 500円、子ども 300円
 (漁協の方が集金しています。)
 ※長井浜は中学生以下無料。

期間 ベストシーズンは3月～6月

お問い合わせ

【蓑島】蓑島漁業協同組合 TEL0930-23-1040 (平日のみ)
 【長井浜】行橋市漁業協同組合 長井支所 TEL0930-22-4780 (火・水・木)
 行橋市観光物産情報コーナー TEL0930-25-0086 (休日)



掘り方 くわで砂を掘り、まて貝の穴を見つけたら塩を入れます。まて貝が顔を出したら、素早くつかんでゆっくり引っこ抜きましょう！

○蓑島・長井浜とも、近くに観光トイレ及び足洗い場があります。
 ○まてほりは、大潮の干潮時が狙い目です。市HP等の潮見表をご参考にしてください。

美夜古の恵み 五穀豊穡を願う

行橋市各地区では古くより豊作祈願・悪病災難除け祈願の神事・行事が行われてきました。ちょうど春も終わり夏の季節になろうとする頃は、疫病もはやりやすい時期です。やがて始まる稲作への準備など、すべての祈りを込め、時代の変化を経ながらも、各地区・各神社で大切に伝統が守られています。



上津熊、中津熊、下津熊の3地区を約5時間かけて練り歩いた後、白装束の氏子たちに担がれた3基の神輿が長狭川へと入ります。大きな掛け声とともに川を渡る若者達の姿は必見。



弓矢で大きな的を射て吉凶を占い、地域の繁栄を祈る行事。室町時代、たびたび海賊に襲われた住民が自衛のため弓矢で戦ったのがはじまりとされています。



神輿が須佐神社の長い階段を勇社に練り下ります。



王埜八幡神社に数百年前から伝わる春祭り。「楽打ち」が奉納され、豊作と健康、牛馬の健康を祈ります。楽打ちは子供を中心に行われ、大いに盛り上がりがあります。



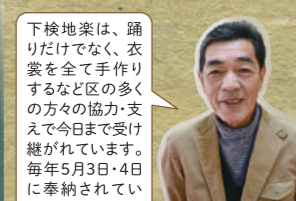
趣向を凝らした神輿や山車のでて、正ノ宮から各町内を巡ります。



神輿と勇壮な山車が練り出す見ごたえのあるお祭りです。



江戸時代中期から続くお寺とお社の両方に奉納するのが特徴。烏帽子をかぶった子どもたちが、鉦や太鼓に合わせて息のあった舞を披露します。



検地楽保存会 会長 有馬昌三さん



手に汗握る、夏 Summer



ドルソーレ北九州
レディース 串山 早希さん

私たちドルソーレ北九州レディースは、ビーチサッカー女子のバイオニアとして、日々奮闘中です！ただビーチサッカーをするだけでなく仕事、地域貢献、子供たちに夢や希望を与えられ愛されるよう頑張っています！

『ドルソーレ北九州』は、行橋市長井浜をホームに全国、そして世界の舞台で活躍されているビーチサッカーチームです。例年9月中旬のビーチサッカーフェスティバルのほか、子供たちへのビーチサッカー教室やビーチクリーン活動にも積極的に取り組むなど、ビーチサッカー界の発展と普及に努めています。



長井浜は、様々なアクティビティに最適なフラットな砂浜が広がっており、夏には、ビーチスポーツを楽しむことができる観光の拠点です。また、東向きビーチは水平線から昇る朝日が本当に美しく、散歩やヨガを楽しむスポットとして親しまれています。



ゆくはしの歴史に触れ、涼む

守田養洲旧居

開館日：土・日および祝日
(ただし8月13日から8月15日および
12月28日から翌年1月4日までは休館)
開館時間：10時～17時まで
(入館は午後4時30分まで) 入館料：無料



守田養洲

守田養洲旧居は今から150年ほど前の江戸時代末期、守田家第27代当主 守田養洲の頃に建てられた建物で、市の史跡に指定されています。折々の展示会(写真、工芸など)のほか、桑野青晃作「番屋の石工」、杉聴雨の書幅などを常設展示しております。

御所ヶ谷神籠石



「神籠石(こうごいし)」とは、国土防衛の山城として山中に土塁や石塁で城壁を造った遺跡のことです。7世紀後半頃に作られたとされる巨大な中門の石塁は圧巻で、保存状態も非常に良く、当時の土木技術の高さをうかがい知ることができます。



伝統を受け継ぐ

今井祇園祭



今井祇園祭とは、天下泰平・五穀豊穡・無病息災・厄除開運を祈願し、今井津須佐神社に奉納される夏の祭礼行事です。提灯山車曳き(ちょうちんやまひき)、車上連歌、飾り山車曳きなど、伝統行事が執り行われます。また、「夜祇園(よぎおん)」と呼ばれる夜市も賑わいます。今井津は、瀬戸内海に面した港湾として古くから栄えた地域。この地の伝統を受け継ぐ、夏の風物詩です。



行橋夏まつり「さすもも」

京築地域を代表する夏まつり。市内各所でイベントがあり、今川河畔には60店舗以上の出店が並び多くの人で賑わいます。花火大会では2500発の打ち上げ花火と全長200メートルの仕掛け花火が会場を盛り上げます。



大橋ふうりん祭

商店街を訪れる人々が涼しげなふうりんの音色を楽しめるようにと始まった祭り。期間中は、商店街に様々な音色のふうりんが飾り付けられます。

夏越祭

夏越祭は、旧暦6月の晦日(みそか)に行われた大祓(おおばらい)の神事にあたるもの。半年間のけがれをぬぐいさり、残りの半年の無病息災を祈ります。



新田原地区はこの地域を代表する果物の産地で、6月下旬～8月中旬にはももの収穫が行われます。口に入ると、行橋の自然が育んだ果汁が口いっぱい広がります。



行橋市入覚にある湧き水で、澄んだ冷んやりとした水が湧き出ています。その昔、胸の病をわずらい倒れた娘のために、お供の乳母が湧き水を自分のたもとに含ませ飲ませたことから「袂水(たもとみず)」と言われるようになりました。



秋の馬ヶ岳に登る

Autumn



戦国時代の武将として名高い黒田官兵衛が九州最初の居城とした中世の山城で、1587年には豊臣秀吉も滞在しました。
登山コースが整備されていて初心者でも登りやすく、山頂までは1時間程度で到着します。見晴らしが良く、この地方が一望できる素晴らしい眺望が魅力です。



~100キロは、こころの遠足~ 『行橋~別府 100キロウォーク』



毎年10月上旬、4,500人を越す参加者が、100キロ先の大分県別府市のゴールを目指して行橋市の正八幡宮を出発します。道中は一晩中歩く過酷なもので、多くの棄権者も出るほど。「心の遠足」をスローガンに、参加者はそれぞれの想いでゴールを目指します。



100キロ完歩のコツは日々練習。夜中もよく歩き続けるのは確かに辛いですが、過去の自分に負けない!という心でチャレンジしています。ゴールの喜びは何物にも代えられません。

完歩6回! 前田 利昭さん



本マグロ販売、寿司バイキングなど、魚市場で取り扱う海産物が一堂に集まるお祭りです。新たな市の特産として話題の、八毛の取り扱いもあります。カラーゲンたっぷり栄養抜群の八毛を、この機会に是非ご賞味ください。



お魚フェア

行橋市内の商工業・農林水産業等の各企業・団体が一堂に集まる、行橋市を代表するイベントです。企業による展示や、特産品・野菜などの販売を行います。旬を迎える「豊前海一粒かき」のふるまい、その他市内の様々な団体や子どもたちが参加するステージイベントなども企画されています。



行橋産業祭「愛らんどフェア」

いにしえ 古に触れ、美夜古を感じる秋の旅



元永

神々と泣き、笑い、生きるふるさと。神々をなくさぬ、祈りを捧げるために奉納される神楽。その起源は古く、五穀豊穡や無病息災を願って、本来、神殿で神官によって奉納されていましたが、やがて民衆によって受け継がれてきました。各地の神楽が時代の流れとともに途絶えていく中、行橋市には地域の人々によって大切に伝えられてきた4つの神楽団体が活動しています。毎年、「京築神楽」として定期公演を開催しているほか、各種イベントにて神楽の魅力を伝えています。平成29年には「豊前神楽」として国の重要無形民俗文化財に指定されました。



稲童



今井



道場寺

マニアにとってはたまらない?! ゆくほし“いにしえの”史跡セレクション



八雷古墳

埴輪等が多数見つかリ、6世紀前半に築造されたと推測されています。甲冑を身につけた武人埴輪も出土しています。



椿市廃寺跡

椿市廃寺は7世紀末頃のこの地域唯一の初期寺院であり、寺を建てたのは京都府を代表する豪族だったとされています。



ピノクマ古墳

丘陵の頂上に築かれた、4世紀後半の前方後円墳です。石室内には豊富な副葬品が納められていました。中には全国で2例しか確認されていない、とても珍しい甲(よろい)もあります。



稲童古墳群

稲童古墳群は、行橋市稲童の海岸沿いに造られた約30基の古墳群です。平成27年、稲童古墳群の出土品のうち、8号墳、15号墳、21号墳から出土した197点が国の重要文化財に指定されています。

ゆくほしが育んだ偉人

文化7年(1810)行橋市上神田生まれ。幕末から明治初期にかけての漢学者であり、詩人、教育者でもあった。仏山は、天保6年(1835)26歳で私塾「水哉園」を開きました。その人徳や名声をたたって入門した塾生は約3千名。末松房泰・謙澄兄弟をはじめ、多くの逸材を輩出しました。

村上 仏山

安政2年(1855)、行橋市前田生まれ。10歳の頃から仏山の私塾で漢学を学び、新聞社で活躍後、官界に入ります。山縣有朋に文才を認められ従軍。明治11年ケンブリッジ大学で文学・法学を修め、在学中、英訳「源氏物語」を出版。帰国後は伊藤博文を支える要職(内務大臣など)を歴任すると同時に、多くの著作を残しました。

大松 謙澄

本名静通。明治20年、行橋市中川生まれ。しづの女が俳句を作り始めたのは、まだ育児に追われている頃でしたが、大正9年33歳のときの俳句が高浜虚子主宰「ホトギス」の巻頭を飾りました。次々と優れた作品を発表し、杉田久女らと共に女流俳句の黄金時代を築きました。

竹下 しづの女

秋のお楽しみ 新田原産フルーツ



新田原地区は明治30年ごろから福岡県初の桃の栽培を開始するなど、県下有数の果樹生産地として広く知られていました。近年ではいちじくが県内生産第1位。栽培している品種「蓬萊柿(ほうらいし)」は食物繊維、カルシウムが豊富です。

100年の歴史がある新田原の果樹。いちじく、桃、梨、ブドウを主に栽培しています。この地域は赤土のため水捌けは良くないですが、その分肥料の持ちがよく、大変味がよい果物ができます!

末永 壮一さん





すおうなだ 周防灘 又の味覚を堪能 Winter

行橋の冬の味覚といえば何と
いっても「牡蠣」。葭島で育つ牡
蠣は、周防灘の豊富な栄養価によ
り一年で大きく育ち、肉厚な身は
ジューシーで味わい深いと評判で
す。毎年多くの方々へ遠方よりお
越しいただき、楽しんでいただい
ています。



葭島カキ直売所
TEL 0930-23-5935 FAX 0930-23-5965
福岡県行橋市大字葭島470-47
【営業時間】9:00~17:00

カキ小屋あり！
その場で食べる
ことができます。



水揚げしたばかりの
新鮮な牡蠣をご用意
してお待ちしていま
す。味で評判の葭島の
牡蠣を是非ご賞味
ください！



葭島カキ直売所
森林 保治さん

永田カキ直売所
TEL・FAX 0930-24-1296
福岡県行橋市大字葭島470-5
【営業時間】9:00~17:00

カキ小屋あり！
その場で食べる
ことができます。



周防館
TEL 0930-23-1045
行橋市葭島752-6
※要予約

個室でゆっくり、新鮮な海の幸に舌鼓



抜群のロケーションで周防灘
を一望しながら会席料理を
いただけます。水揚げされた
ばかりの食材を使った気軽な
海鮮ランチもおススメ。



地元市場より店主自ら買い
付けた食材は新鮮そのも
の。行橋の奥産物として利
用される、ゆっくりと食事
いただける老舗料亭。

望海荘
TEL 0930-23-1088
行橋市葭島835-1
※要予約

かきフェスタ in ゆくはし

行橋産の牡蠣を存分に味わっていただ
けるイベント「かきフェスタinゆくはし」。
当日は、地元でとれたての牡蠣を使った
様々な牡蠣料理を楽しむことができます。
どれも売り切れになるほどの人気！ご家
族やご友人とともに、テーブルを囲みな
がら牡蠣料理とお酒で素敵なひとときを
過ごしてみませんか。

ワタリガニ (ガザミ)

「豊前本ガニ」のブ
ランドで人気のワタ
リガニは、牡蠣と並
ぶ行橋の特産品。
栄養価の高い豊かな
周防灘で育った立派
なワタリガニが、毎
年水揚げされます。
特に冬期は「マコ
(卵)」が入り、市
内の料亭などで高級
食材として取り扱わ
れます。

“イルミネーション”

毎年冬になると行橋駅前を色鮮や
かな光で包み込むイルミネーショ
ン。約5万個を超える電球が飾り
付けられています。点灯式では、
様々なイベントも企画されます。

“出初式”

市消防本部と市内各地域の消防
団の行事始めの行事。地域防災
への決意を新たに、今川に向けた
祝賀放水が一堂に行われます。

松山子安観音

安産と授乳の手助けをすることで知られる観音様がま
つられています。一年中、結婚する娘さんや妊婦さん
が参拝するほか、年に一度の大祭には護摩焚きなど
が行われ多くの方々を訪れます。

節分祭 (正八幡宮)

伝統行事の厄払いの神事やぜんざい会、どんど焼きな
どが行われた後、年男・年女による節分豆まきが行わ
れます。

ゆくはし 冬の歳時

食の祭典

行橋の冬の味覚「豊前海一粒かき」をはじめとする海
産物や地元の特産品が楽しめるイベント。恒例の恵方巻
大会では、参加者全員で数十メートルの恵方巻を作り上
げます。

商店街ひな祭り展

期間中、商店街の各店舗がひな人形を飾りつけます。そ
れぞれ飾りつけを工夫し、お客様をおもてなします。華
やかに飾られたおひなさまを見ながら、商店街をあるい
てみてはいかがでしょうか。

YUKUHASHI SEA SIDE HALF MARATHON

行橋市の美しい海岸線を駆け抜けるハーフマラソン(日本陸連公認コース)。
全国各地から2,000人を超すランナーが参加します。また、京築地域の美味
しいものを集めた特産品展も同時開催しています。

味噌ダシおでん

戦後間もない頃、市内のラー
メン店が考案して広がったも
ので、行橋市民の味として
親しまれています。市内の
コンビニエンスストアでも、
“おでん”に味噌だれがつく
店舗があるほどの定番ぶり。

ゆくはし年間イベントカレンダー

- 1月**
- ・かきフェスタ in ゆくはし ◆1月中旬◆
 - ・商店街 食の祭典 ◆1月中旬◆
 - ・ゆくはしシーサイドハーフマラソン ◆1月下旬◆

- 2月**
- ・商店街 ひなまつり展 ◆2月上旬～3月中旬◆
 - ・松山子安観音大祭 ◆2月中旬◆

- 3月**
- ・潮干狩り(まてほり)シーズン開幕 ◆3月～6月◆

- 4月**
- ・さくらウォーク・桜スマイルフェスタ
 - ・菜の花まつり ◆4月上旬◆
 - ・昭和のわだち ◆4月下旬◆
 - ・須佐神社神幸祭 ◆4月下旬◆

- 5月**
- ・川渡り神幸祭・入覚念仏楽 ◆5月3日◆
 - ・下検地楽 ◆5月3日・4日◆
 - ・蓑島百手祭 ◆5月21日◆

- 7月**
- ・大橋ふうりん祭り ◆7月中旬◆
 - ・ゆくはしビーチバレーボールフェスタ ◆7月中旬◆
 - ・今井祇園祭 ◆7月末ないし8月初めの金・土・日曜日◆

- 8月**
- ・行橋夏まつり「こすもっぺ」 ◆8月下旬◆

- 9月**
- ・ビーチサッカーフェスティバルYUKUHASHI ◆9月中旬◆

- 10月**
- ・行橋～別府100キロウォーク ◆10月上旬◆

- 11月**
- ・行橋産業祭「愛らんどフェア」 ◆11月上旬◆

- 12月**
- ・商店街 えびすまつり ◆12月上旬◆



行橋のおみやげ

行橋市では、自慢の農産物を使ったお土産が人気。特に県内1位の生産量を誇る「いちじく」を使ったお菓子やジャムは、一度は食べていただきたい逸品です。是非、地元の特産品を集めた行橋市観光物産情報コーナー『ゆくはしマルシェ』(JR行橋駅構内)にお立ち寄りください。



橋市地域交流センター



公民館、地元の新鮮野菜を中心に惣菜、お弁当、パン、スイーツ、雑貨等を取り揃えた「物販コーナー」、平尾台を目前に眺めながら食事ができる「カフェ」を兼ね備え、隣には認定こども園と放課後児童クラブが併設されています。ぜひ、お立ち寄りください。

住所 行橋市大字長尾518-2 **営業時間** 9時～17時
電話 0930-22-1061 ※火曜日休館
 ※つばきいちカフェの営業時間は、11時から17時までです(月、火曜日定休)。



行橋市観光物産情報コーナー『ゆくはしマルシェ』

お問い合わせ
 行橋市西宮市2-1-1 (JR行橋駅構内)
【営業時間】 9:00～19:00
TEL: 0930-25-0086
 ※年中無休(年末年始除く)

行橋市魚市場

平成30年度に、「行橋市の魅力ある水産物」を広く知ってもらう為、ロゴマークを作成しました。行橋の魚市場を経由した新鮮な魚介類にはこのシールが貼られ、行橋魚市ブランドの証となります。スーパーや直売所等でお見かけの際は是非ご賞味ください。市場内の直売所「彩鮮館」でも豊富な商品を取り揃えています。

住所 行橋市蓑島470 **営業時間** 【彩鮮館】6:00～11:00
電話 0930-22-0130 **定休日** 日・祝日

京築恵みの郷 ゆくはし店



地元生産者による新鮮な野菜や果物、お惣菜、そして新たに鮮魚売場を設置。豊前海の海の幸もならび店内が賑やかに。また、JA福岡京築直営の

「めぐみcafe」も併設されており、季節ごとに商品をお楽しみいただけます。

住所 行橋市大字今井1258-2
電話 0930-22-8057 (めぐみcafe 0930-22-8111)
営業時間 7:00～18:00 (めぐみcafe 9:00～16:00)
定休日 年中無休(ただし12/31～1/4を除く)

行橋総合公園



大いに遊び、大いに学ぶ



行橋総合公園は、市民体育館をはじめ、人工芝のサッカー場から武道場、弓道場、庭球場、多目的グラウンドまで、競技大会や催しに幅広くご利用いただけます。様々なアクティビティを通じた学びの場として、各種研修にも多くの団体様にご利用いただいています。



行橋市民体育館

Tel.0930-24-4000
行橋市大字今井3759

各種球技に対応したアリーナの他、卓球室やトレーニングルームも完備。

総合公園内の
その他の体育施設の受付も
体育館事務所で行っています。

行橋市研修センター「ゆくとピア」

Tel.0930-25-3355
行橋市大字今井3758
宿泊定員/136人

オートキャンプ場の受付も
こちらで行っています。

ゆくはし 歴史探訪

行橋市歴史資料館



京都平野の中心地、行橋市の歴史を物語る出土品や様々な資料を展示しており、行橋の歴史と文化を大いに感じることが出来ます。毎年、特別展や企画展を開催しています。

開館時間 午前10時から午後6時 **観覧無料**
休館日 火曜日
(8/15、12/28～翌年1/4は休館日)
行橋市中央1-9-3 コスメイト行橋2F
Tel. 0930-25-3133

行橋市増田美術館

近代の日本画、陶磁器、書を中心に著名な芸術家の作品をテーマを設けて展示しています。



観覧料 一般:500円
高校生・大学生:300円
中学生以下:無料
開館時間 10時から17時まで
(入館は16時半までに)
休館日 月曜日(月曜日が祝日のときは翌火曜日が休館。8/12～8/15、12/29～1/3)

行橋市行事5-4-38
Tel. 0930-23-1824

旧百三十銀行行橋支店(行橋赤レンガ館)



大阪に本店を置いた百三十銀行の行橋支店として、1914年に竣工したレンガ造りの建物です。東京駅や日本銀行本店を手がけた辰野金吾が主宰する辰野・片岡事務所が監督し、清水組(現 清水建設)が設計施工しました。内部は当時の銀行建築に特有の天井の高い吹き抜け構造になっており、県内の大正時代の銀行建築を代表する貴重な建造物です。

行橋市大橋3-7-14 開館時間 午前10時～午後6時
Tel・Fax. 0930-23-7724 休館日 火曜日(8/15、12/28～翌年1/4までは休館日)

ゆくはし屋根のない博物館市民学芸員の会



ゆくはし屋根のない博物館市民学芸員の会は、市内各地の魅力ある史跡をボランティアがご案内します。また市内および近郊市町村の史跡や文化財を案内する「ゆくはし探訪」というツアーも実施中です。お気軽にお問い合わせ下さい。



【お問い合わせ・お申込み】 行橋市歴史資料館まで

ゆくはしの指定文化財



稲童1号掩体壕



旧館屋門



浄喜寺梵鐘

古くから大陸や畿内との交流が盛んだった行橋。「京都」の名が示すように、いち早く新しい文化を取り入れる開けた地域として、古代・中世・近世・近代と特色ある文化を築いてきました。市内には、それを知る手がかりが数多く残されています。

【国指定文化財】 稲童古墳群出土品、豊前神楽、御所ヶ谷神籠石、福原長者原官衙遺跡

【県指定文化財】 旧百三十銀行行橋支店、梵鐘、仏山塾関連資料、稲童古墳群第8・15・21号墳出土品、今井祇園行事、下検地楽、ピノクマ古墳、仏山塾(水哉園)跡、御所ヶ谷のヒモツル自生地

【市指定文化財】 旧館屋門、絹本着色親鸞聖人像、絹本着色親鸞聖人絵伝、紙本着色良慶上人像、木造八幡神坐像、木造如意輪観音坐像、国作手永大庄屋御用日記、大橋村 行事村 宮村見取図、馬場代2号墳出土品、郡境標柱、道路標柱、絵馬「張良吹簫散楚兵」、養鳥百手祭、入覚念仏衆、単人塚古墳、八雷古墳、椿市廃寺跡、稲童1号掩体壕、守田養洲旧居、馬ヶ岳城跡

橋本旅館

住所：行橋市宮市町7-4
TEL：0930-22-0233

●施設の紹介●
和風ビジネス旅館です。

京都ホテル

住所：行橋市宮市町9-18
TEL：0930-23-1800

●施設の紹介●
JR行橋駅より徒歩5分。
商店街へのアクセスが◎。

ABホテル行橋

住所：行橋市西宮市町2-2-16
TEL：0930-28-8222

●施設の紹介●
行橋駅より徒歩にて約1分で、男女別
大浴場あり。ネット接続無料。

ビジネスホテル ベル

住所：行橋市行事7-7-6
TEL：0930-25-5887

●施設の紹介●
行橋駅から徒歩5分、無料駐車場完備。
ワンルームマンション風の室内で
ゆっくりお過ごし下さい。

ルートイン行橋

住所：行橋市中央3-5-8
TEL：0930-26-8711

●施設の紹介●
行橋駅から徒歩3分の
アクセス抜群の立地です。
無料駐車場・大浴場も完備。

行橋市研修センター

住所：行橋市今井3758
TEL：0930-25-3355

●施設の紹介●
行橋唯一の宿泊研修施設で、
136名の宿泊が可能です。周辺
には市民体育館、武道館、
弓道場、庭球場、子供広場や多目的
広場などがあり、子ども会や
学生のスポーツ合宿、企業研修
などに利用されています。

アパホテル福岡 行橋駅前店

住所：行橋市中央3-9-10
TEL：0930-25-2800

●施設の紹介●
2016年2月24日リニューアルオープン！
高速インターネット、
Wi-Fi無料接続など設備も充実

ビジネスホテル ゆくはし

住所：行橋市西宮市2-20-15
TEL：0930-22-1333

●施設の紹介●
駐車場も広く、ビジネスや観光の
拠点として最適です。
ゆっくりとくつろげる客室も魅力。

行橋市オートキャンプ場

住所：行橋市葦島895
TEL：0930-25-3355

●施設の紹介●
電源完備のオートサイト8区画、
テントサイト5区画、
炊飯棟3棟を備える、
広々としたオートキャンプ場です。

[ACCESS]

北九州空港から(30分)
交通機関 北九州空港→(バス)→朽網駅→(日豊本線)→行橋駅
一般道路 北九州空港→行橋

福岡から(約55分)
特急電車 博多駅→(鹿児島本線)→西小倉駅→(日豊本線)→行橋駅
高速道路 福岡I.C.→(九州自動車道)→北九州JCT→
(東九州自動車道)→行橋I.C.

大分から(約1時間10分)
特急電車 大分駅→(日豊本線)→行橋駅
高速道路 大分I.C.→(東九州自動車道)→行橋I.C.

下関から(約40分)
特急電車 下関駅→(山陽本線)→小倉駅→(日豊本線)→行橋駅
高速道路 下関I.C.→(中国自動車道)→北九州JCT→
(東九州自動車道)→行橋I.C.



～索引・問合せ先～

- 桜スマイルフェスタ 問 美夜古青年会議所 TEL 0930-22-9351(月・水・金のみ) …… P5
- さくらウォーク in ゆくはし 問 行橋市観光協会 TEL 0930-25-0086 …… P5
- 花イベント(牡丹・薔薇・ラベンダーなど) 問 行橋市商業観光課 TEL 0930-25-1111 …… P5
- 行橋市葦島漁協 TEL 0930-23-1040(平日のみ)
- まてほり 問 行橋市漁協長井支所 TEL 0930-22-4780(火・水・木のみ) …… P6
- ※休日のお問い合わせは行橋市観光協会 TEL 0930-25-0086
- 市内各地の神幸祭 問 行橋市文化課 TEL 0930-25-1111 …… P6
- ドルソーレ北九州 問 代表 岡本 TEL 090-9441-0055 …… P7
- 御所ヶ谷神籠石 問 行橋市文化課 TEL 0930-25-1111 …… P7
- 守田菘洲旧居 問 行橋市文化課 TEL 0930-25-1111 …… P7
- 今井祇園祭 問 行橋市文化課 TEL 0930-25-1111 …… P8
- 行橋夏まつり「こすもっぺ」 問 行橋夏まつり「こすもっぺ」事務局 TEL 0930-25-1111 …… P8
- 大橋ふうりん祭 問 代表 大村 TEL 090-9595-1287 …… P8
- 夏越祭 問 正八幡宮 TEL 0930-22-0943 正ノ宮正八幡神社 TEL 0930-22-1703 …… P8
- 袂水 問 行橋市商業観光課 TEL 0930-25-1111 …… P8
- 馬ヶ岳 問 行橋市文化課 TEL 0930-25-1111 …… P9
- 100キロウォーク 問 100キロウォーク実行委員会 TEL 093-961-2612 …… P9
- お魚フェア 問 行橋市魚市場 TEL 0930-22-0130(6:00~11:00) …… P9
- 行橋産業祭 問 行橋産業祭事務局 TEL 0930-25-1111 …… P9
- 神楽(元永、道場寺、今井、稲童) 問 行橋市総合政策課 TEL 0930-25-1111 …… P10
- 行橋市の古墳 問 行橋市文化課 TEL 0930-25-1111 …… P10
- 新田原産フルーツ 問 JA福岡京築 仲津アグリセンター TEL 0930-22-1056 …… P10
- 末永果樹園 TEL 0930-22-1438
- カキ小屋情報 問 ※P11の各販売店にお問い合わせください。 …… P11
- かきフェスタ in ゆくはし 問 行橋市観光協会 TEL 0930-25-0086 …… P11
- 周防館 問 TEL 0930-23-1045 …… P11
- 望海荘 問 TEL 0930-23-1088 …… P11
- イルミネーション 問 行橋市観光協会 TEL 0930-25-0086 …… P12
- 出初式 問 行橋消防署消防団係 TEL 0930-25-2323 …… P12
- 子安観音 問 正覚院 TEL 0930-23-6002 …… P12
- 商店街 食の祭典 問 新美夜古商店街振興組合事務所 TEL 0930-24-3898(月・金のみ) …… P12
- 商店街 ひな祭り展 問 新美夜古商店街振興組合事務所 TEL 0930-24-3898(月・金のみ) …… P12
- 正八幡宮 節分祭 問 TEL 0930-22-0943 …… P12
- ゆくはしシーサイドハーフマラソン 問 ゆくはしシーサイドハーフマラソン実行委員会 TEL 0930-25-1111 …… P12
- 味噌ダレおでん 食べられるお店 三徳ラーメン TEL 0930-23-2468 …… P12
- 味噌ダレおでんの歴史について 問 行橋市観光協会 TEL 0930-25-0086
- 行橋市のお土産 問 行橋市観光物産情報コーナー TEL 0930-25-0086 …… P14
- 行橋総合公園 問 行橋市生涯学習課 TEL 0930-25-1111 …… P15
- 行橋市の文化財 問 行橋市文化課 TEL 0930-25-1111 …… P16